

令和 2 (2020) 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	経済・経営の現場を知る 2 (Current Business Topics) 2013011-041					担当教員	生島 義英 (イクシマ ヨシヒデ)		
科目区分	教養科目	必修・ 選択区分	必修	単位 数	2	配当年次	1 年次	開講期	前期
科目特性	地域志向科目 / 知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要									
<p>本授業では、対象を流通業に絞り、企業経営やビジネスに関する最新のトピックスや考え方や捉え方を解説する。流通業は、私たちの生活と密接不可分な極めて身近な存在である。特に長岡市、新潟県の流通企業は、地域の発展と密接に関係している。</p> <p>本授業では、流通業を中心に、その生い立ちやしくみ、現状や今後の方向性等および現場業務について取り上げ、長岡市のまちづくりと企業の関わりを理解していく。</p>									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
地域社会に貢献する姿勢 / 職業人として通用する能力 / 専門的知識・技能を活用する能力									
③ 授業の進め方・指示事項									
<p>① 前回授業の振り返り、振り返りレポートのフィードバック</p> <p>② 該当範囲の授業(遠隔授業は Zoom を用いたリアル配信)</p> <p>③ 授業終了時振り返りレポートの作成と事後課題の取組み</p> <p>④ Google Classroom を使用し、資料・課題の配布、課題の回収、学生と教員の質疑応答、学生同士の議論を実施する。</p> <p>「指示事項」</p> <p>授業範囲の教科書該当ページを事前に読み込み、わからないことを事前に把握する。</p> <p>振り返りレポートは、授業で習得した知識を簡潔にまとめることにより知識の定着を図る。</p> <p>Google classroom が利用できるように、メンバー登録を行う。</p>									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
経済・経営の現場を知る 1, 経営学, 流通論入門									
⑤ 標準的な達成レベルの目安									
<p>(i) 流通業に関する基礎知識の理解</p> <p>(ii) 新潟県、長岡市の流通業発展のプロセスや現状と課題、今後の方向性についての知見を育む</p>									
⑥ テキスト (教科書)									
小林隆一 (2016), 『流通の基本(第 5 版)』, 日本経済新聞出版社 授業時間にレジュメ、関連資料を配布する									

⑦ 参考図書・指定図書

鈴木邦成 (2017), 『トコトンやさしい小売・流通の本』, 日刊工業新聞社  
日本経済新聞 日経流通新聞、新潟日報など

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法

具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%			40%		10%		100%
(i) 流通業の基礎知識の理解と現状と課題を把握する。	30%			20%		5%		55%
(ii) 新潟県, 長岡市の流通業の発展プロセスや現状と課題、今後の方向性についての知見を育む	20%			20%		5%		45%
フィードバックの方法	授業冒頭に前回授業内容サマリーをフィードバックして知識の定着を図る。授業後半振り返りレポートを作成し、次回授業時に総評をフィードバックする。							

⑨ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)

履修者になるべく理解しやすいように画像や図表などを多く授業を行う。

⑩ 授業計画と学習課題

回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間 (分)	
1	イントロダクション 流通の仕組み	教科書	授業後振り返りのまとめ 関連情報の収集と整理	60分
2	小売業の形態① 小売業の分類, 売上推移	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習, 小売業態に関する関連情報の整理	60分
3	小売業の形態② 百貨店など	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習, 百貨店に関する関連情報の整理	60分
4	小売業の形態③ GMS, SM, コンビニなど	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習, GMS, SMなど小売業態に関する 関連情報の整理	60分
5	小売業の形態④ ドラッグストア, ホームセンタ	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習, DS, HCなど小売業態に関する関	60分

	一、家電量販店など		連情報の整理	
6	◆小売業の経営について 外部講師による授業	教科書 配布資料	授業後外部講師の授業内容をまとめ、理解する。	60分
7	小売業の経営① チェーンストア経営、ボランティアチェーンの仕組みなど	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習、チェーンストア経営などに関する関連情報の整理	60分
8	小売業の経営② FC、地域対応、商圏の仕組みなど	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習、フランチャイズなどに関する関連情報の整理	60分
9	小売業の経営③ MD、インストアMD、カテゴリーマネジメントなど	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習、MD、カテゴリーマネジメントなどに関する関連情報の整理	60分
10	小売業の経営④ POS、EDI、IT活用など	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習、流通業のITに関する関連情報の整理	60分
11	◆物流の仕組みについて 外部講師による授業	教科書 配布資料	授業後外部講師の授業内容をまとめ、理解する。	60分
12	物流① 物流とは、物流の基本機能など	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習、物流の基本機能に関する関連情報の整理	60分
13	物流② 小売業の物流、共同配送など	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習、小売物流などに関する関連情報の整理	60分
14	物流③ 物流センター、ロジスティクス、SCM	教科書 配布資料	授業前に教科書の該当部分の予習、ロジスティクス・SCMなどに関する関連情報の整理	60分
15	流通業の課題 授業のまとめ	教科書 配布資料	授業全体の振り返り 流通業の課題に関する情報の収集と整理	60分

⑪ アクティブラーニングについて

知識定着・確認方ALを行う。授業中に問いかけを行うことにより考える時間をとり、その内容を発表し理解を深める。毎回授業後半に振り返りレポートを作成する。授業の進行上振り返りレポートを作成する時間が取れない場合、宿題となる。

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目

### 実務経験の概要

昭和 63 年（1988 年）4 月から平成 31 年（2019 年）3 月まで 31 年間民間企業に在籍し、在籍期間中は、情報システム部門において流通業・鉄道業のシステム設計と運用など、物流管理部門において小売業物流の仕組みの構築と運用改善・物流教育・運用など、人事労務管理部門において制度設計や法令変更対応、組合との交渉など、総務部門において株主総会・取締役会の事務局運営やコンプライアンス・CSR などの業務に従事した。実務担当者、管理職、グループ企業の取締役の経験など様々なマネジメント業務に携った。

### 実務経験と授業科目との関連性

流通業において、担当者としての実務経験や部門長として管理職経験、またグループ企業での役員経験を活かし、実務経験がなく、実務を想像しにくい学生に対して、より実務的、具体的にビジネスの業務運営、課題解決、業務構築などの一連のプロセスを教授することができる。  
現場で発生している問題など具体的な事例をもとに、課題解決策の策定などについて、興味深く説明することができる。